

平成30年度予算見積調書

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：文化財活用・博物館担当
 内線：6986 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B86	オリパラおもてなしミュージアム 発信！！「川の国」～水車と大模型に学ぶ川と人のくらし～		一般会計	教育費	社会教育費	博物館費	自然と川の博物館費自然と川の博物館展示改修費（継続事業第2年次支出額）	
事業期間	平成29年度～	根拠法令	埼玉県立自然と川の博物館条例			宣言項目	11	オリンピック・パラリンピックなどを契機とした地域の活性化
					分野施策	061349	文化芸術の振興	
1 事業概要			5 事業説明					
ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック大会の文化プログラム、教育プログラムに際し、外国人や県外の方に「川の国埼玉」の魅力を強く発信するとともに、「おもてなし」を担う子供たちや県民自身が郷土埼玉を知り・学ぶ環境を充実させ、レガシーとする。 (1) 大水車改修(継続事業第2年次支出額) 90,533千円 (2) 屋外展示改修 5,973千円			(1) 事業内容 ア 大水車改修(継続事業第2年次支出額) 90,533千円 イ 屋外展示改修 5,973千円 (2) 事業計画 ア 大水車改修 平成29年度 59,070千円 平成30年度 90,533千円 平成31年度 46,401千円(予定) イ 屋外展示改修 平成30年度 コンニャク水車 5,973千円 ウ 平成31年度(予定) 周辺施設整備、屋内展示・荒川わくわくランド改修、館内サイン等の多言語化 (3) 事業効果 ア 川の博物館の魅力が高まり、「川の国」郷土埼玉の魅力を国内外に発信できる。 イ ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピックに向け、文化・教育両プログラムや次世代へのレガシー構築を図ることができる。					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (県10/10) (2) (国1/2・県1/2)								
3 地方財政措置の状況								
普通交付税(単位費用) (区分) その他の教育費 (細目) 社会教育費 (細目) 社会教育施設費 (積算内容) 博物館費 地方創生推進交付金 地方負担10割に対し、交付税措置あり								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
		国庫支出金	県 債					
決定額	96,506	2,986	92,000				1,520	
前年額	94,749		94,000				749	